

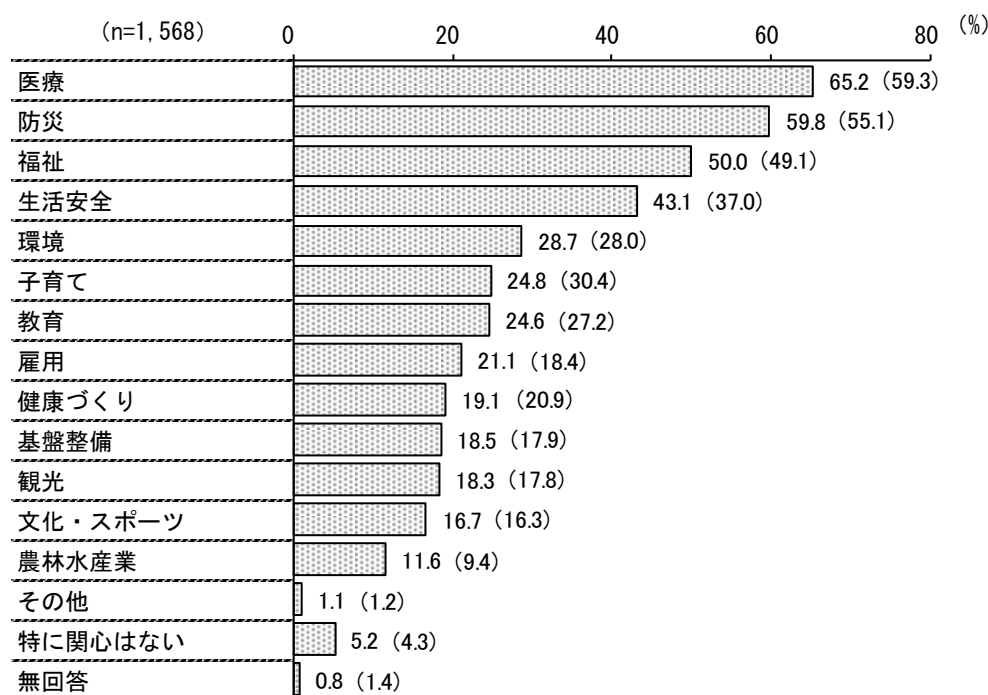
8 広報・広聴活動について

（1）関心のある県政分野

◇「医療」が6割台半ば

問40 あなたは、県のどのような施策や政策の分野について関心がありますか。（〇はいくつでも）

<図表8-1>関心のある県政分野（複数回答）



注) () の数字は令和元年度の同様の項目による調査結果 n=1,461

関心のある県の施策や政策の分野を聞いたところ、「医療」（65.2%）が6割台半ばで最も高く、以下、「防災」（59.8%）、「福祉」（50.0%）、「生活安全」（43.1%）が続く。（図表8-1）

【地域別】

地域別にみると、「生活安全」は“東葛飾地域”（50.3%）が5割で高くなっている。

（図表8-2）

【性・年代別】

性・年代別にみると、「医療」は女性の65歳以上（74.7%）が7割台半ばで高くなっている。

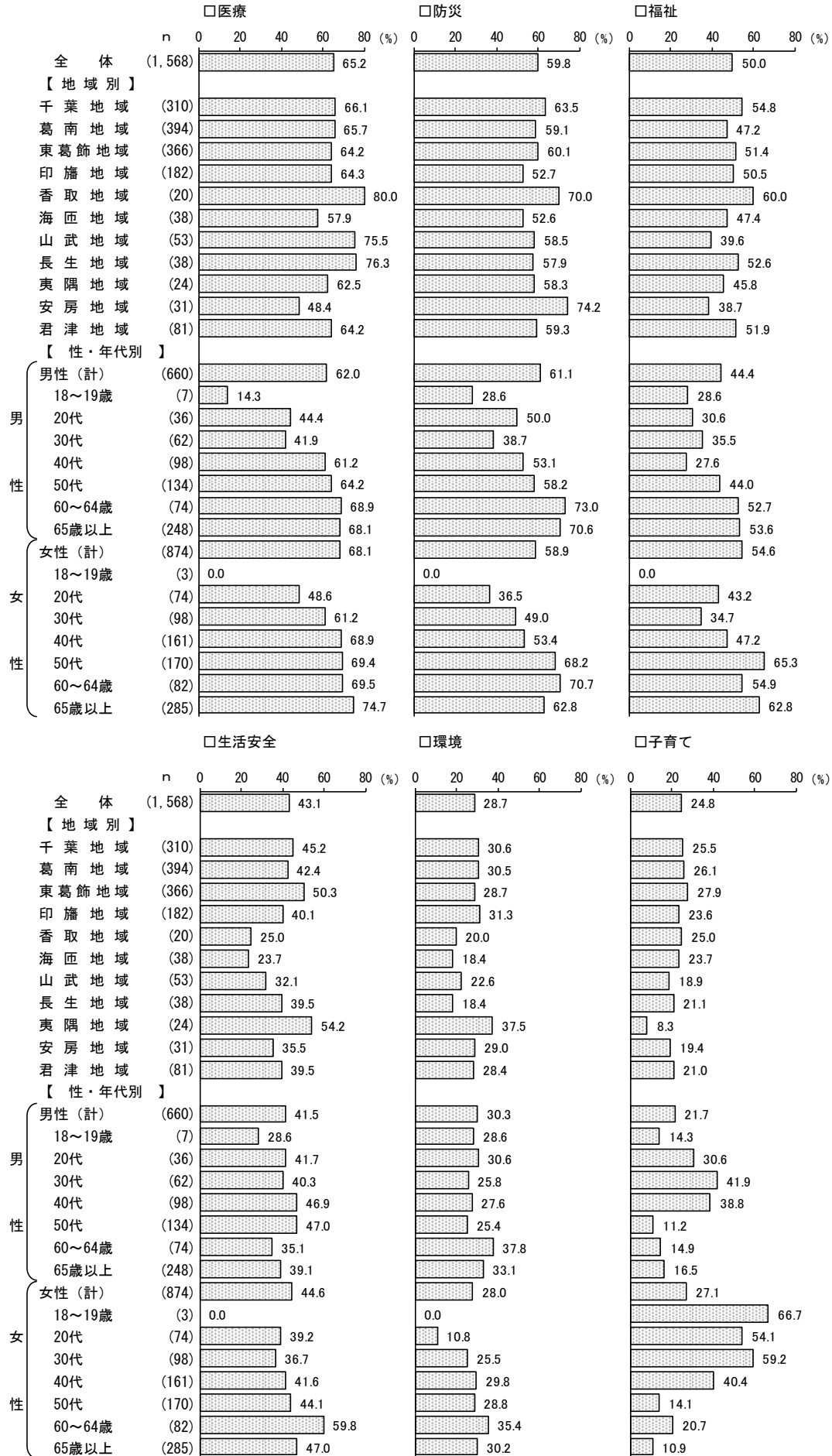
「防災」は男性の60～64歳（73.0%）が7割を超え、男性の65歳以上（70.6%）と女性の60～64歳（70.7%）が7割、女性の50代（68.2%）が約7割で高くなっている。

「福祉」は女性の50代（65.3%）が6割台半ば、女性の65歳以上（62.8%）が6割を超えて高くなっている。

「生活安全」は女性の60～64歳（59.8%）が約6割で高くなっている。

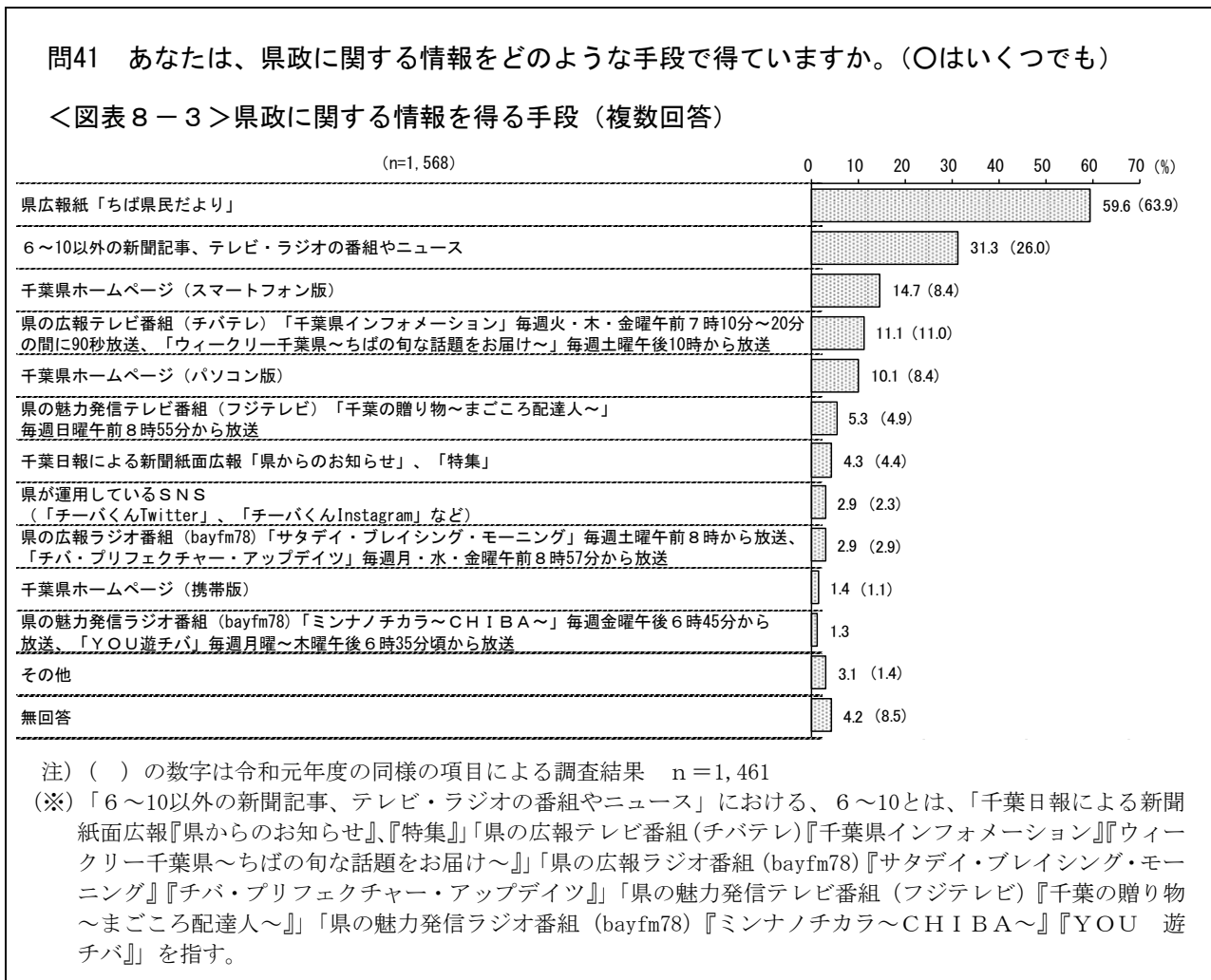
「子育て」は女性の30代（59.2%）が約6割、女性の20代（54.1%）が5割台半ば、男性の30代（41.9%）が4割を超え、女性の40代（40.4%）が4割、男性の40代（38.8%）が約4割で高くなっている。（図表8-2）

＜図表8－2＞関心のある県政分野（複数回答）／地域別、性・年代別（上位6項目）



（2）県政に関する情報を得る手段

◇「県広報紙『ちば県民だより』」が約6割



県政に関する情報を得る手段を聞いたところ、「県広報紙『ちば県民だより』」（59.6%）が約6割で最も高く、以下、「6～10以外の新聞記事、テレビ・ラジオの番組やニュース」（31.3%）、「千葉県ホームページ（スマートフォン版）」（14.7%）が続く。（図表8-3）

【地域別】

地域別にみると、「県広報紙『ちば県民だより』」は“香取地域”（90.0%）が9割、“海匠地域”（76.3%）が7割台半ば、“千葉地域”（68.7%）が約7割で高くなっている。

「6～10以外の新聞記事、テレビ・ラジオの番組やニュース」は“長生地域”（50.0%）が5割で高くなっている。（図表8-4）

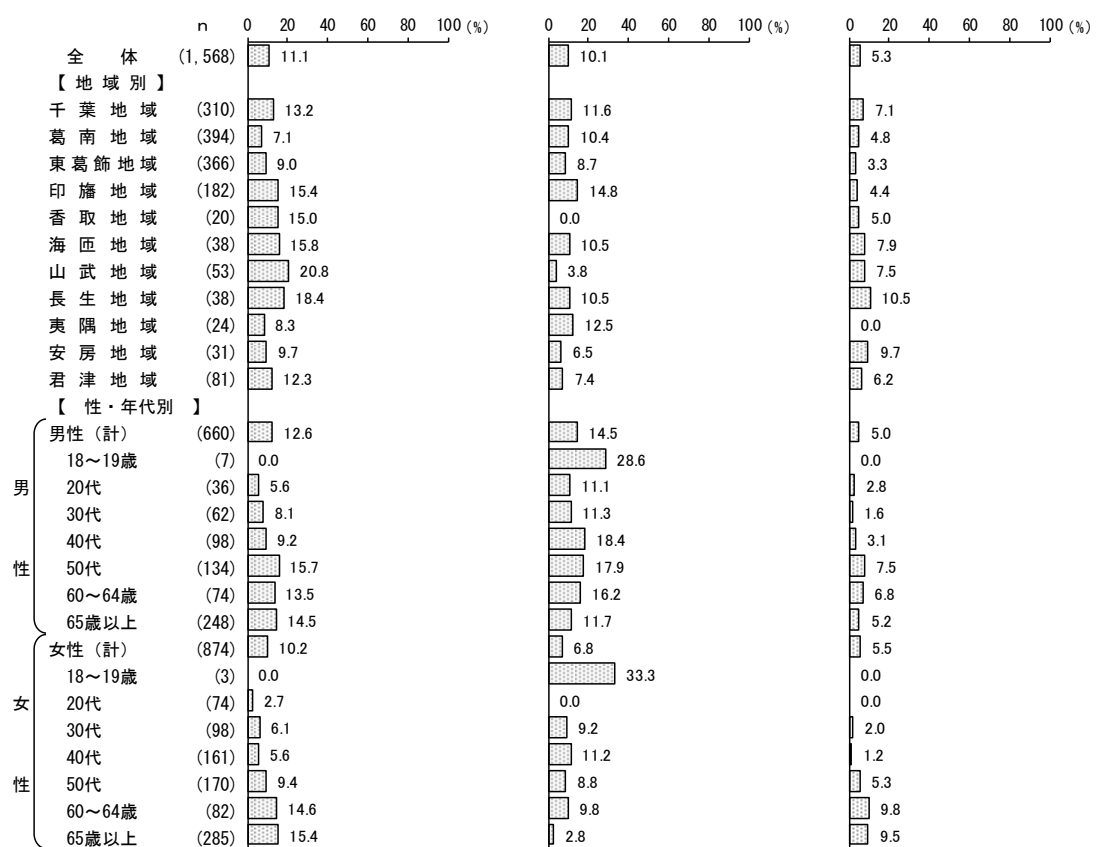
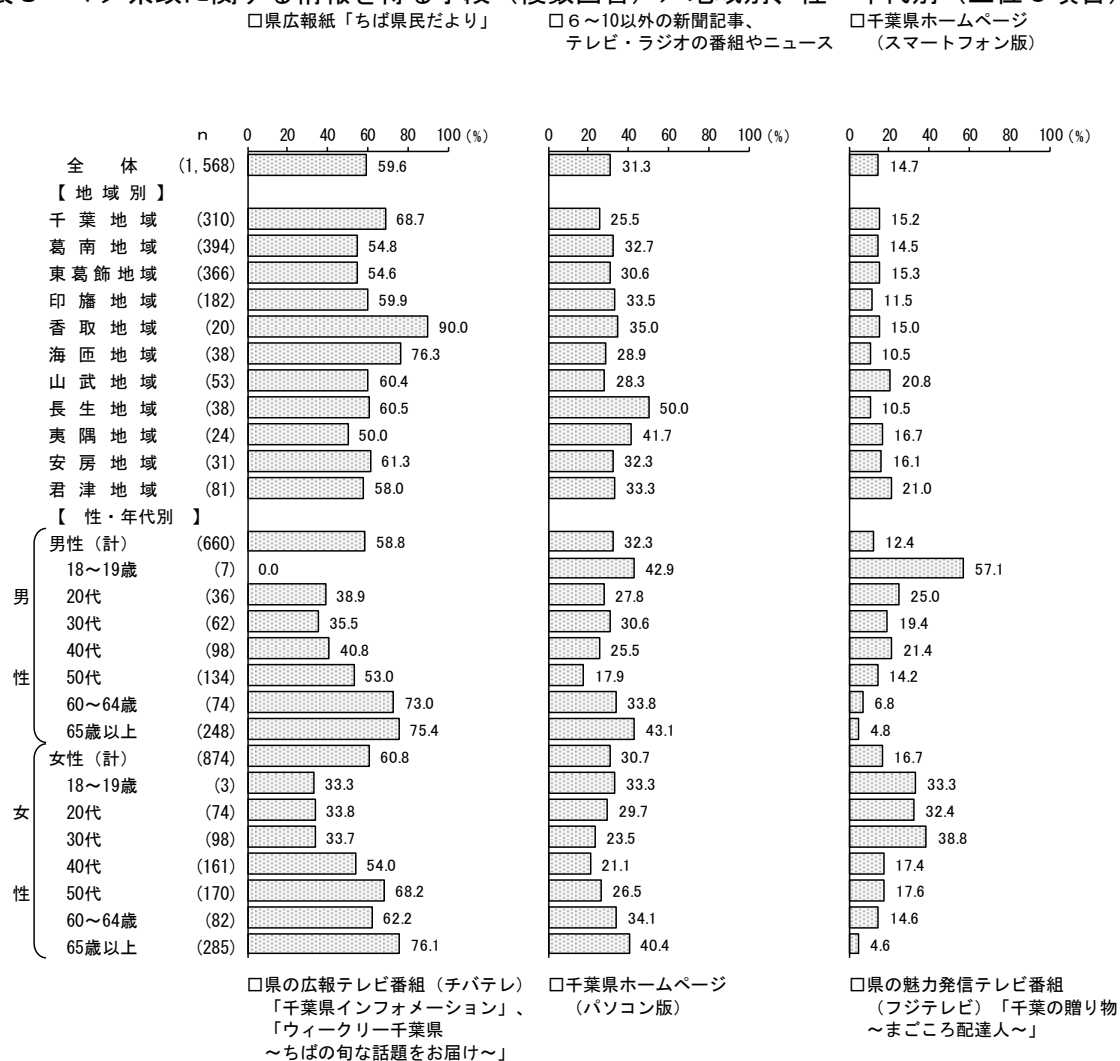
【性・年代別】

性・年代別にみると、「県広報紙『ちば県民だより』」は男性の65歳以上（75.4%）と女性の65歳以上（76.1%）が7割台半ば、男性の60～64歳（73.0%）が7割を超え、女性の50代（68.2%）が約7割で高くなっている。

「6～10以外の新聞記事、テレビ・ラジオの番組やニュース」は男性の65歳以上（43.1%）が4割を超え、女性の65歳以上（40.4%）が4割で高くなっている。

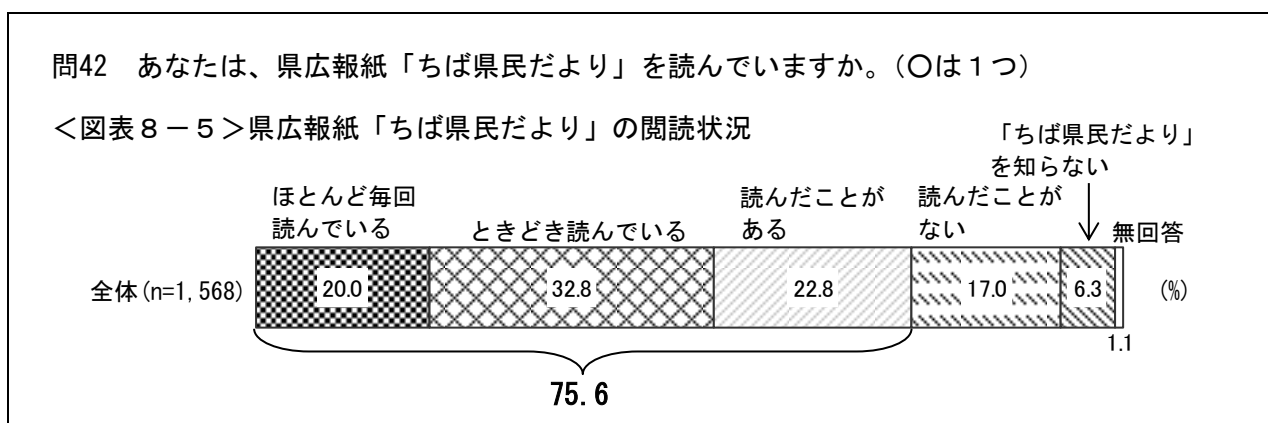
「千葉県ホームページ（スマートフォン版）」は女性の30代（38.8%）が約4割、女性の20代（32.4%）が3割を超えて高くなっている。（図表8-4）

＜図表8-4＞県政に関する情報を得る手段（複数回答）／地域別、性・年代別（上位6項目）



（3）県広報紙「ちば県民だより」の閲読状況

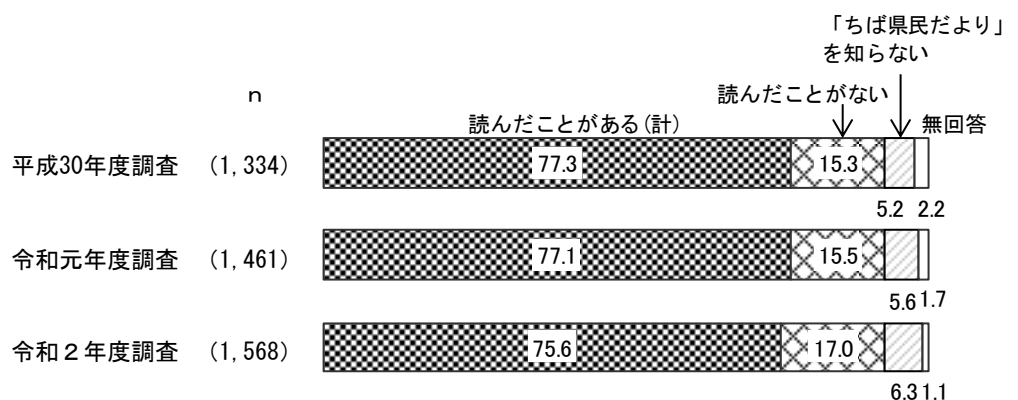
◇『読んだことがある（計）』が7割台半ば



県広報紙「ちば県民だより」の閲読状況を聞いたところ、「ほとんど毎回読んでいる」（20.0%）、「ときどき読んでいる」（32.8%）、「読んだことがある」（22.8%）の3つを合わせた『読んだことがある（計）』（75.6%）が7割台半ばとなっている。

一方、「読んだことがない」（17.0%）が約2割、『ちば県民だより』を知らない（6.3%）が1割未満となっている。（図表8-5）

【参考】平成30年度・令和元年度の同様の項目による調査結果との比較（単位：%）



【地域別】

地域別にみると、『読んだことがある（計）』は“香取地域”（100.0%）が10割、“海匝地域”（92.1%）が9割を超え、“千葉地域”（85.8%）が8割台半ばで高くなっている。

一方、「読んだことがない」は“東葛飾地域”（22.7%）と“葛南地域”（21.6%）が2割を超えて高くなっている。（図表8-6）

【性・年代別】

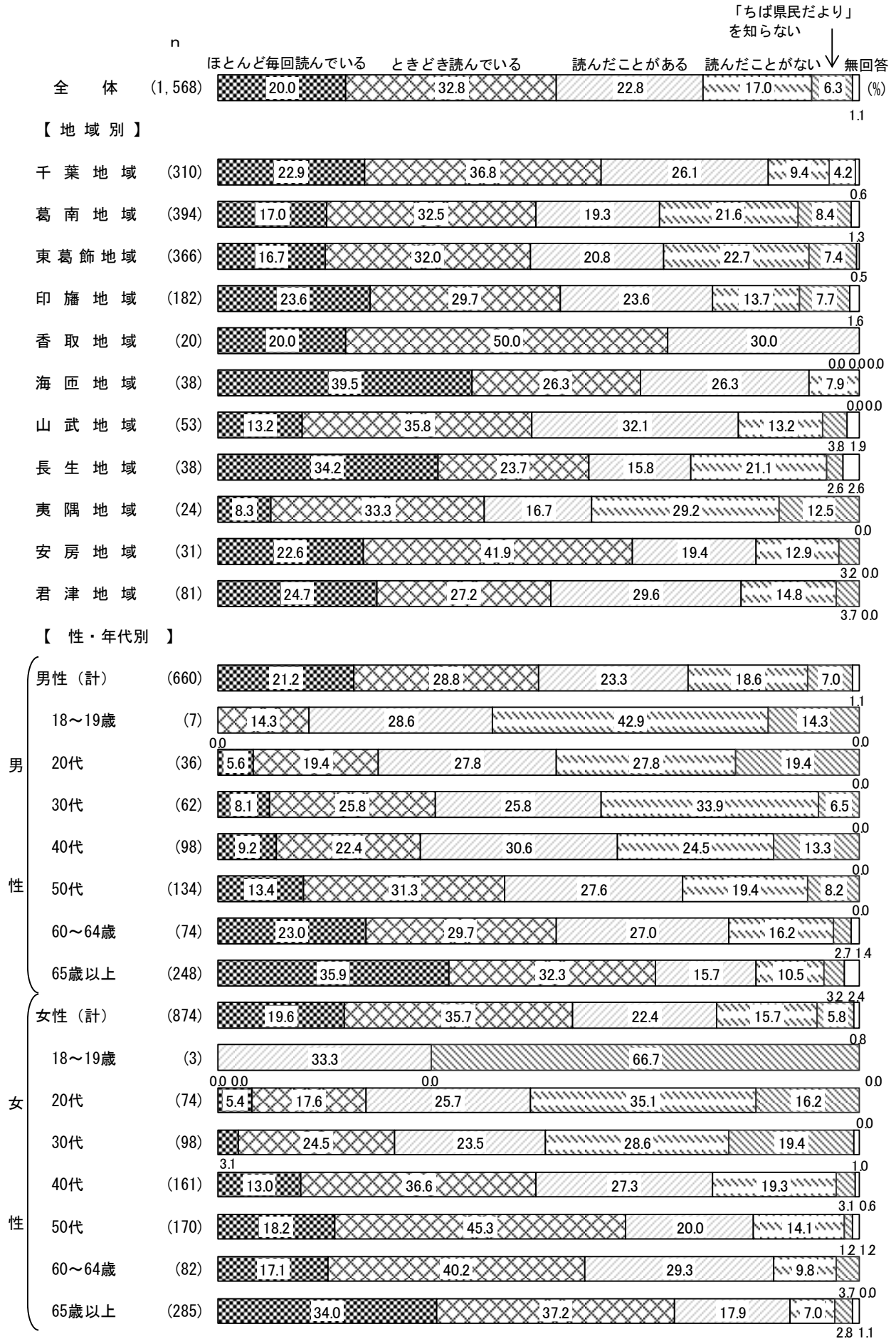
性・年代別にみると、『読んだことがある（計）』は女性の65歳以上（89.1%）が約9割、男性の65歳以上（83.9%）、女性の50代（83.5%）、女性の60～64歳（86.6%）が8割台半ばで高くなっている。

一方、「読んだことがない」は男性の30代（33.9%）と女性の20代（35.1%）が3割台半ば、女性の30代（28.6%）が約3割、男性の40代（24.5%）が2割台半ばで高くなっている。

『ちば県民だより』を知らないは男性の20代（19.4%）と女性の30代（19.4%）が約2割、女性の20代（16.2%）が1割台半ば、男性の40代（13.3%）が1割を超えて高くなっている。

（図表8-6）

<図表8-6> 県広報紙「ちば県民だより」の閲読状況／地域別、性・年代別



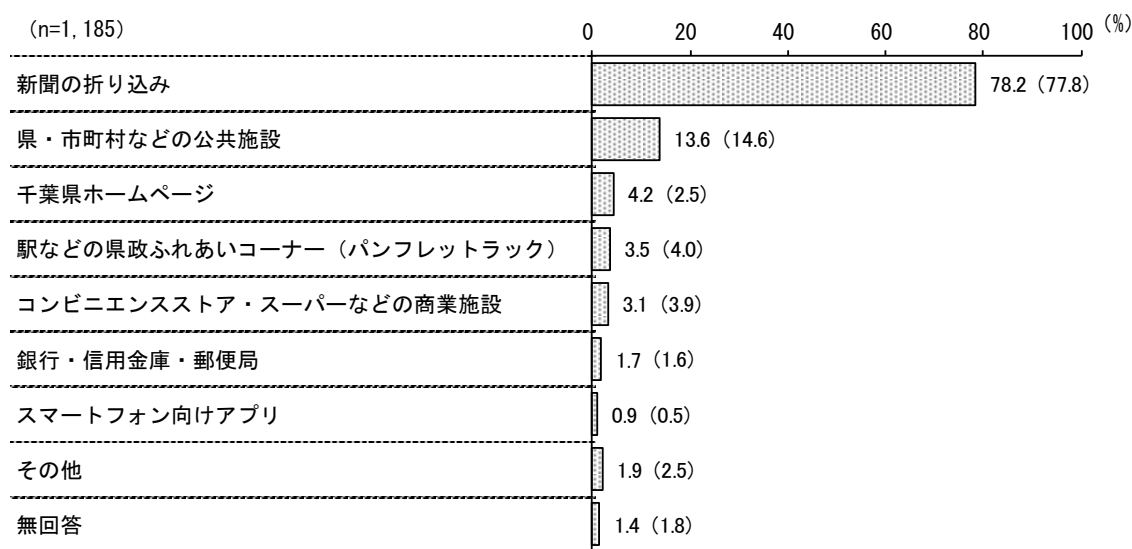
（3-1）「ちば県民だより」の入手場所について

◇「新聞の折り込み」が約8割

（問42で「ほとんど毎回読んでいる」、「ときどき読んでいる」、「読んだことがある」のいずれかを
お答えの方に）

問42-1 県広報紙「ちば県民だより」をどこで入手していますか。（〇はいくつでも）

<図表8-7> 「ちば県民だより」の入手場所について（複数回答）



注）（ ）の数字は令和元年度の同様の項目による調査結果 n=1,127

県広報紙「ちば県民だより」を「ほとんど毎回読んでいる」、「ときどき読んでいる」、「読んだことがある」と回答した1,185人を対象に、「ちば県民だより」をどこで入手しているか聞いたところ、「新聞の折り込み」（78.2%）が約8割で最も高く、以下、「県・市町村などの公共施設」（13.6%）、「千葉県ホームページ」（4.2%）が続く。（図表8-7）

【地域別】

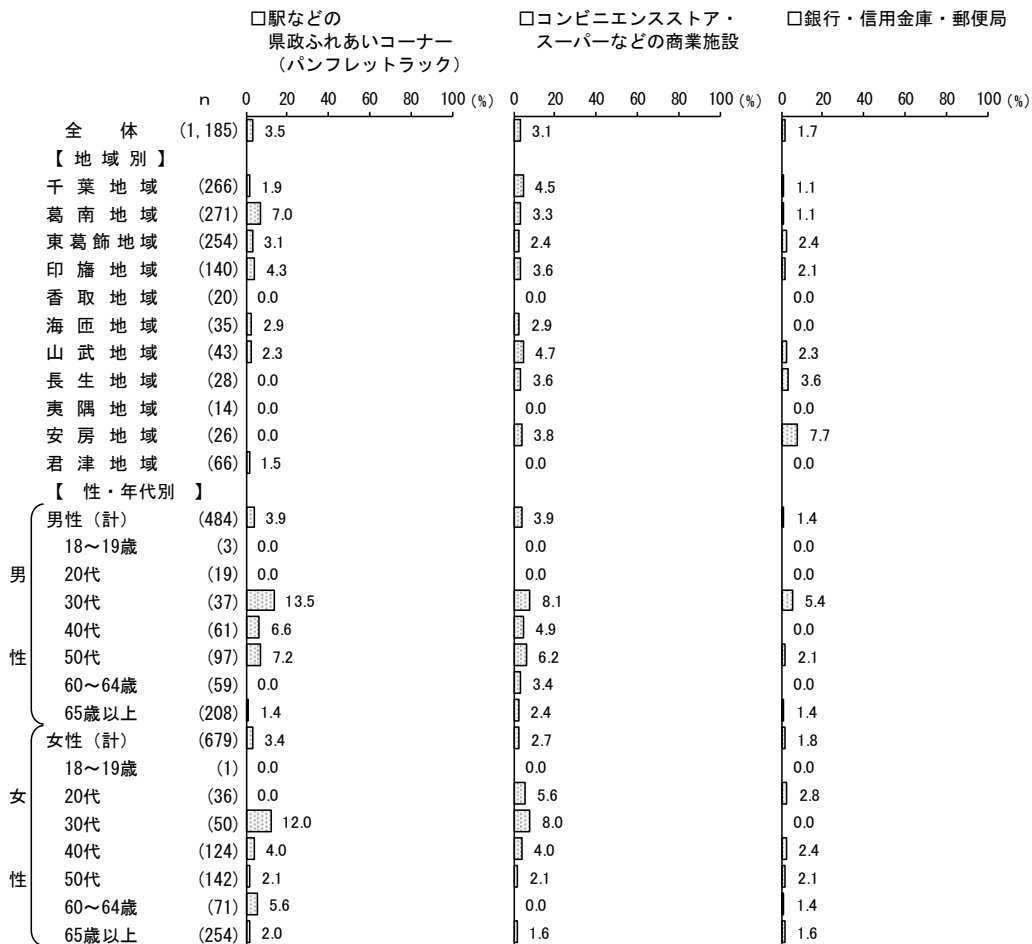
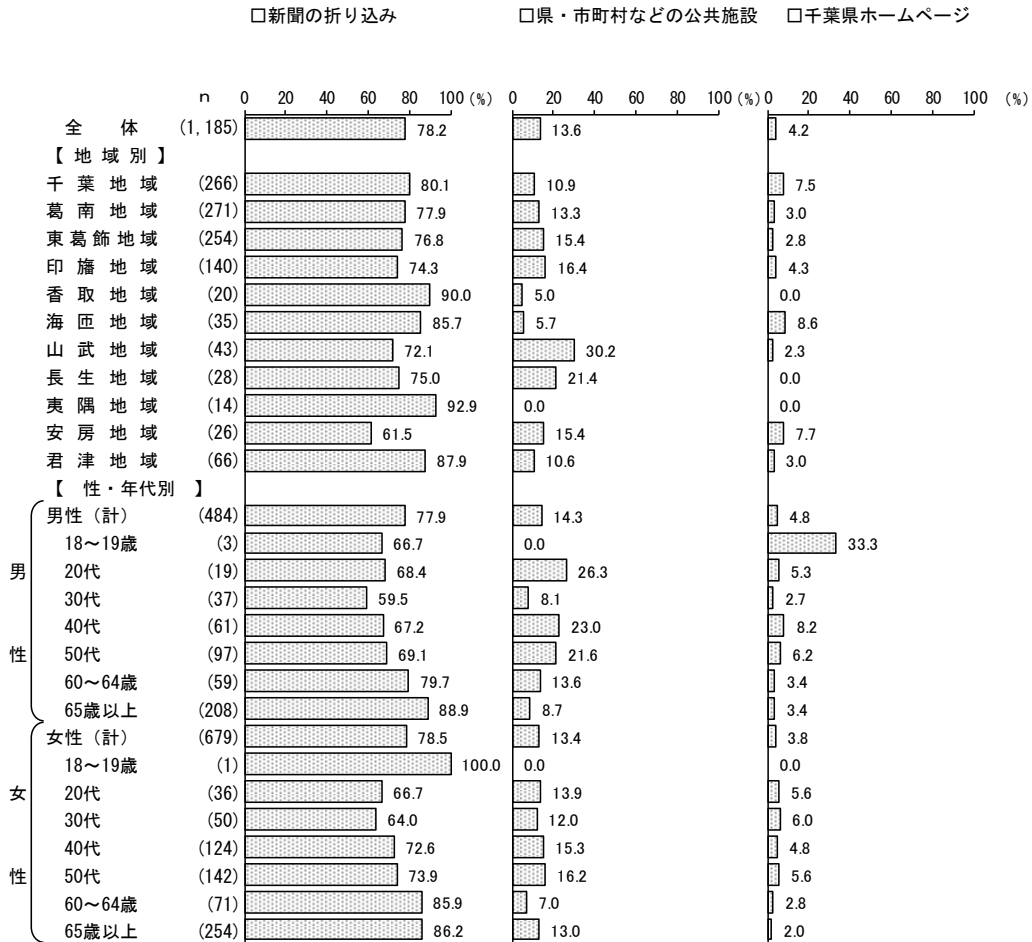
地域別にみると、「県・市町村などの公共施設」は“山武地域”（30.2%）が3割で高くなっている。（図表8-8）

【性・年代別】

性・年代別にみると、「新聞の折り込み」は男性の65歳以上（88.9%）が約9割、女性の65歳以上（86.2%）が8割台半ばで高くなっている。

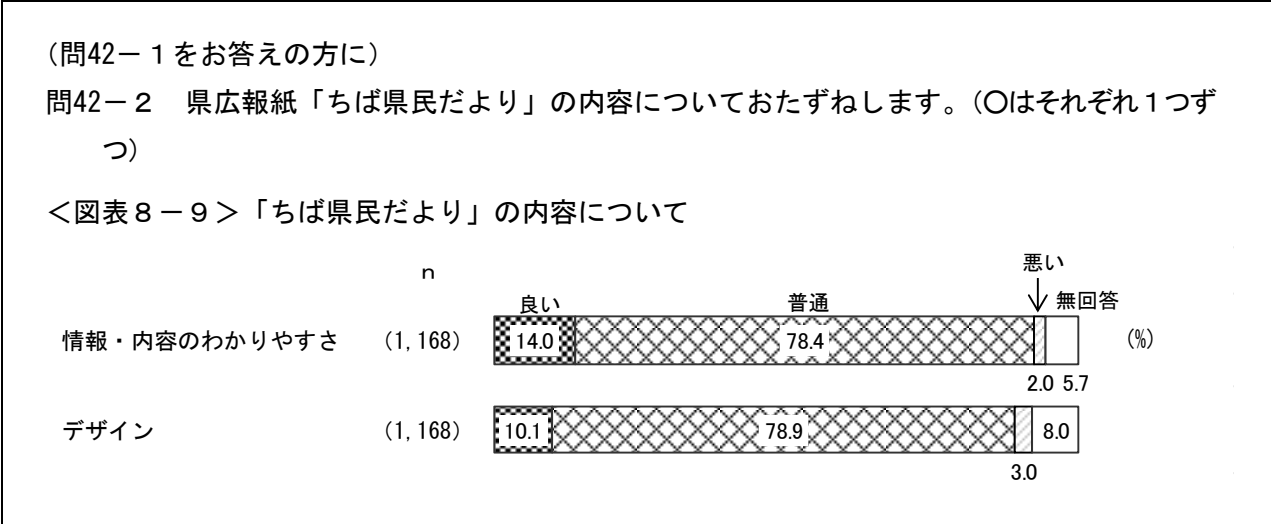
「県・市町村などの公共施設」は男性の40代（23.0%）と男性の50代（21.6%）が2割を超えて高くなっている。（図表8-8）

<図表8-8> 「ちば県民だより」の入手場所について(複数回答)／地域別、性・年代別(上位6項目)



（3-2）「ちば県民だより」の内容について

◇情報・内容のわかりやすさでは「良い」が1割台半ば、デザインでは「良い」が1割



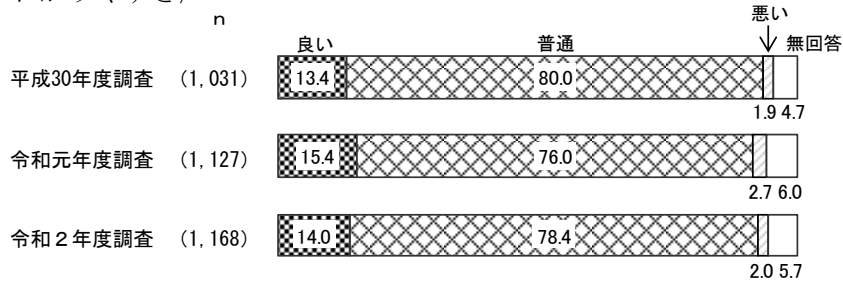
県広報紙「ちば県民だより」の入手場所を回答した1,168人を対象に、「ちば県民だより」の内容について聞いたところ、〈情報・内容のわかりやすさ〉の「良い」（14.0%）が1割台半ばで、「普通」（78.4%）が約8割となっている。

また、〈デザイン〉の「良い」（10.1%）が1割、「普通」（78.9%）が約8割となっている。

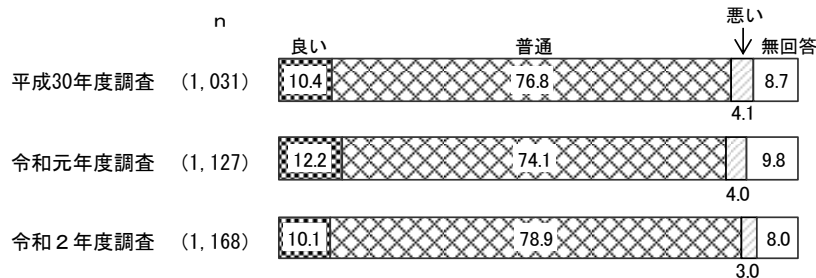
（図表8-9）

〔参考〕平成30年度・令和元年度の同様の項目による調査結果との比較（単位：％）

〈情報・内容のわかりやすさ〉



〈デザイン〉



【地域別】

地域別にみると、大きな傾向の違いはみられない。（図表8-10）

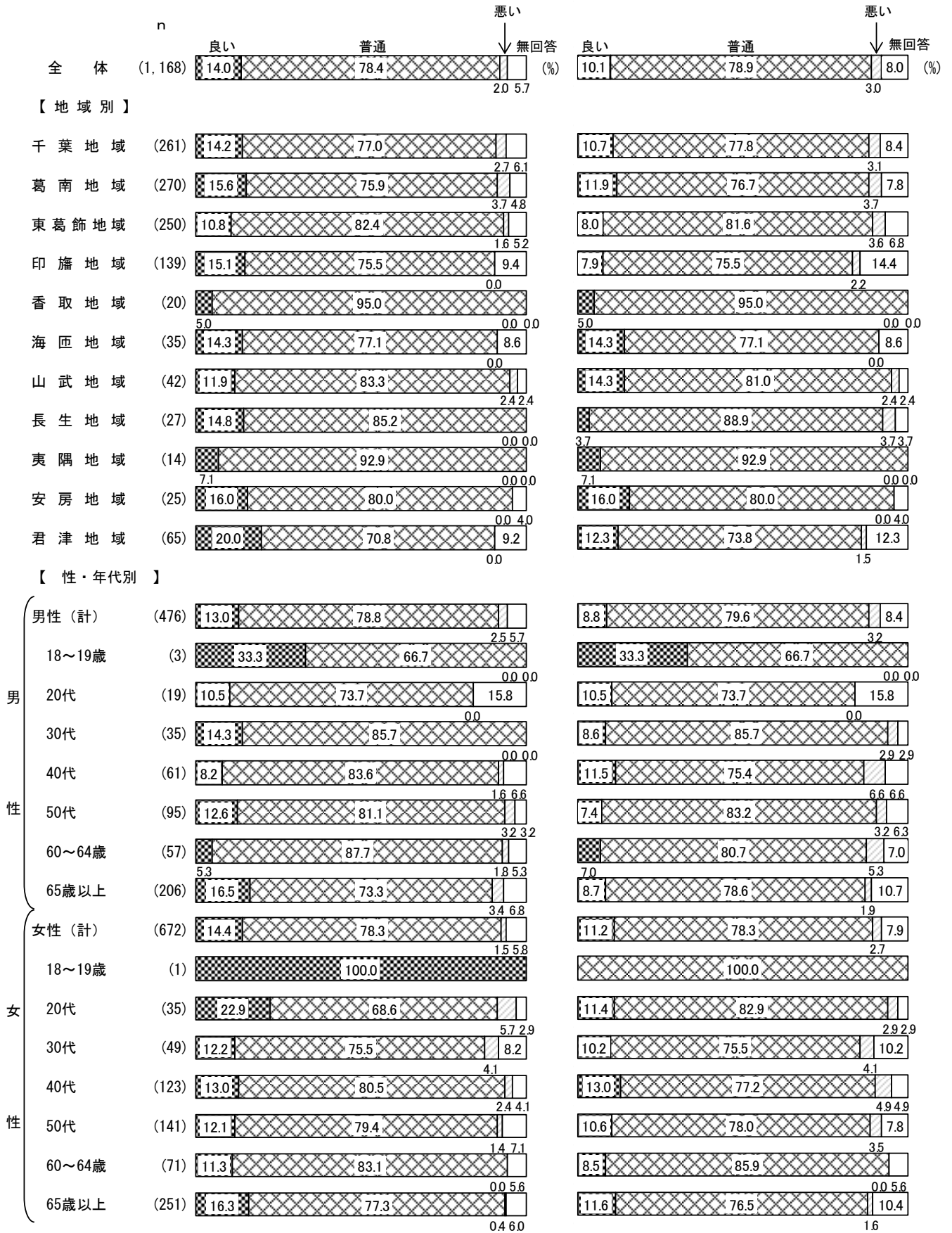
【性・年代別】

性・年代別にみると、大きな傾向の違いはみられない。（図表8-10）

＜図表8-10＞「ちば県民だより」の内容について／地域別、性・年代別

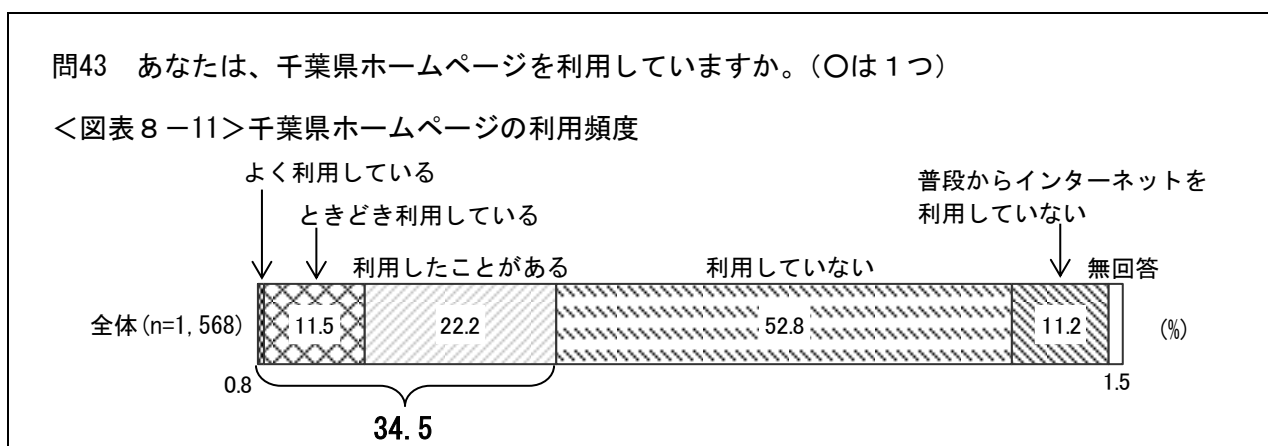
〈情報・内容のわかりやすさ〉

〈デザイン〉



（４）千葉県ホームページの利用頻度

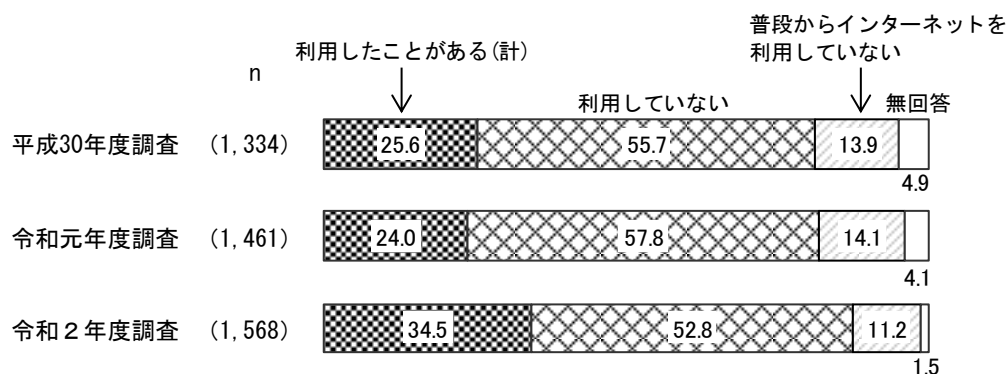
◇『利用したことがある（計）』が3割台半ば



千葉県ホームページの利用頻度を聞いたところ、「よく利用している」(0.8%)、「ときどき利用している」(11.5%)、「利用したことがある」(22.2%)の3つを合わせた『利用したことがある(計)』(34.5%)が3割台半ばとなっている。

一方、「利用していない」(52.8%)が5割を超え、「普段からインターネットを利用していない」(11.2%)が1割を超えている。(図表8-11)

【参考】平成30年度・令和元年度の同様の項目による調査結果との比較（単位：％）



【地域別】

地域別にみると、『利用したことがある(計)』は“千葉地域”(42.6%)が4割を超えて高くなっている。

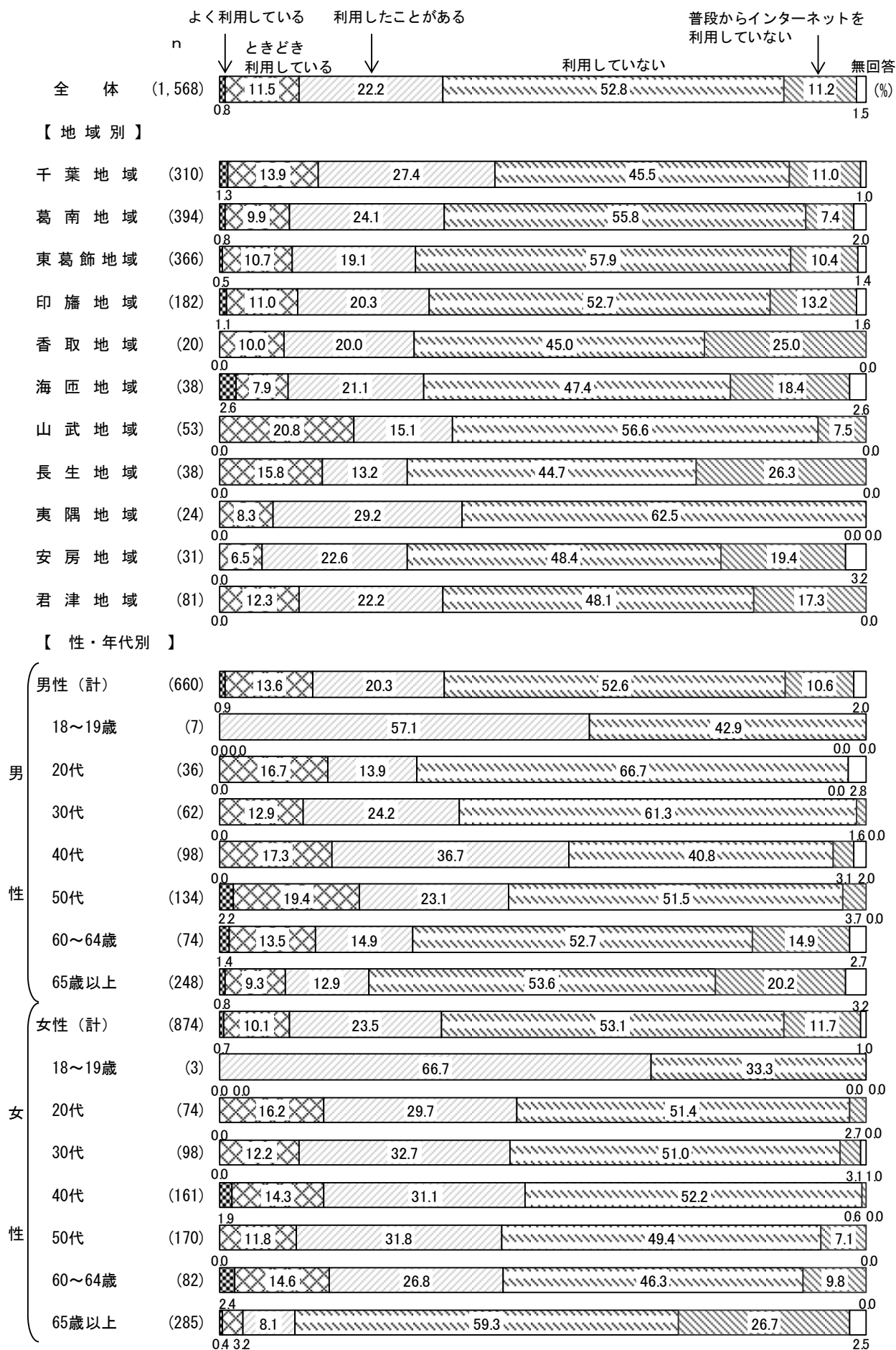
一方、「利用していない」は“東葛飾地域”(57.9%)が約6割で高くなっている。(図表8-12)

【性・年代別】

性・年代別にみると、『利用したことがある(計)』は男性の40代(54.1%)が5割台半ば、女性の40代(47.2%)が約5割、男性の50代(44.8%)、女性の20代(45.9%)、女性の30代(44.9%)、女性の50代(43.5%)が4割台半ばで高くなっている。

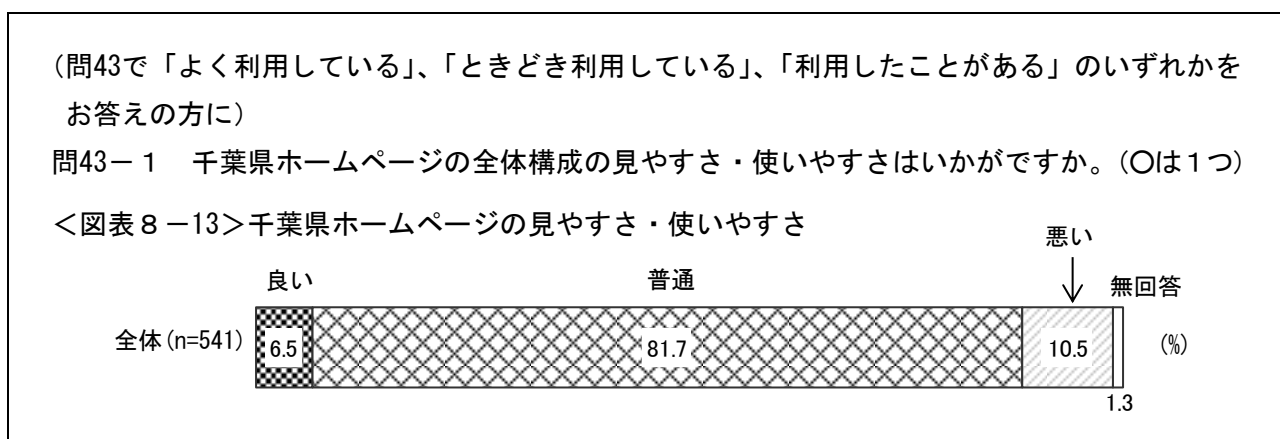
一方、「利用していない」は女性の65歳以上(59.3%)が約6割で高くなっている。(図表8-12)

＜図表8-12＞千葉県ホームページの利用頻度／地域別、性・年代別



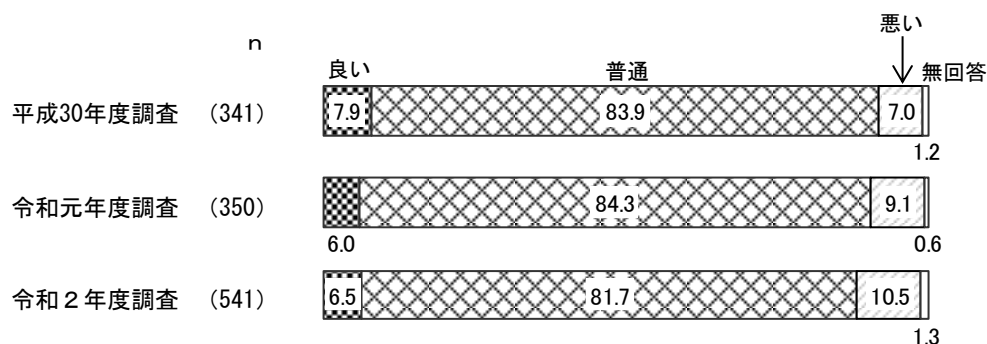
（4-1）千葉県ホームページの見やすさ・使いやすさ

◇「普通」が8割を超える



千葉県ホームページを「よく利用している」、「ときどき利用している」、「利用したことがある」と回答した541人を対象に、千葉県ホームページの全体構成の見やすさ・使いやすさについて聞いたところ、「良い」(6.5%)が1割未満で、「普通」(81.7%)が8割を超えている。(図表8-13)

〔参考〕平成30年度・令和元年度の同様の項目による調査結果との比較（単位：％）

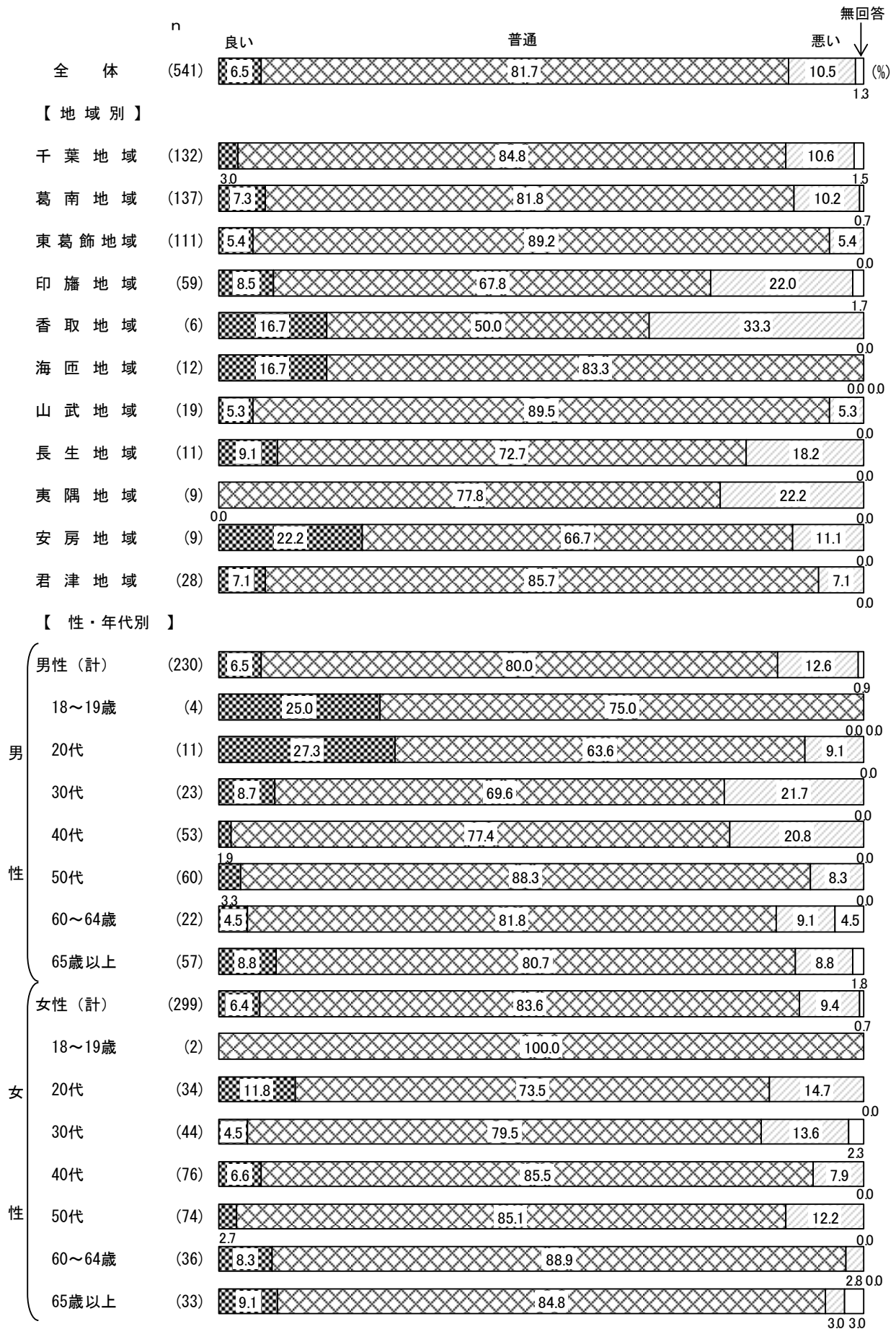


※サンプル数が少ないため、【地域別】及び【性・年代別】における属性の分析は触れていない。

(8ページ「報告書の見方(6)」を参照)

(図表8-14)

<図表8-14>千葉県ホームページの見やすさ・使いやすさ／地域別、性・年代別

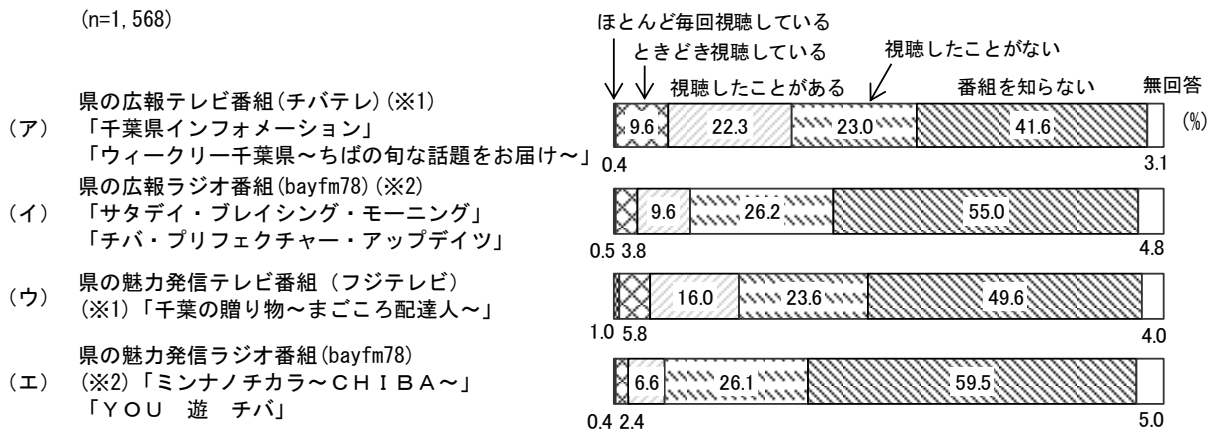


（5）県の広報・魅力発信番組の視聴状況

◇『視聴したことがある（計）』が最も高いのは〈県の広報テレビ番組（チバテレ）「千葉県インフォメーション」「ウィークリー千葉県～ちばの旬な話題をお届け～」で3割を超える

問44 県では、県の広報や魅力発信のため、テレビやラジオで様々な番組を放送しています。あなたは、これらの番組をどの程度ご覧になっていますか。（○はそれぞれ1つずつ）

＜図表8-15＞県の広報・魅力発信番組の視聴状況



（※1）テレビ番組のうち、「ウィークリー千葉県～ちばの旬な話題をお届け～」と、「千葉の贈り物～まごころ配達人～」は、県HPの「ちばコレchannel」においても視聴できます。
また、YouTube「千葉県公式PRチャンネル」でも、「ウィークリー千葉県」が視聴できます。
（※2）各ラジオ番組は、「radiko」などインターネット上のサービスでも視聴できます。

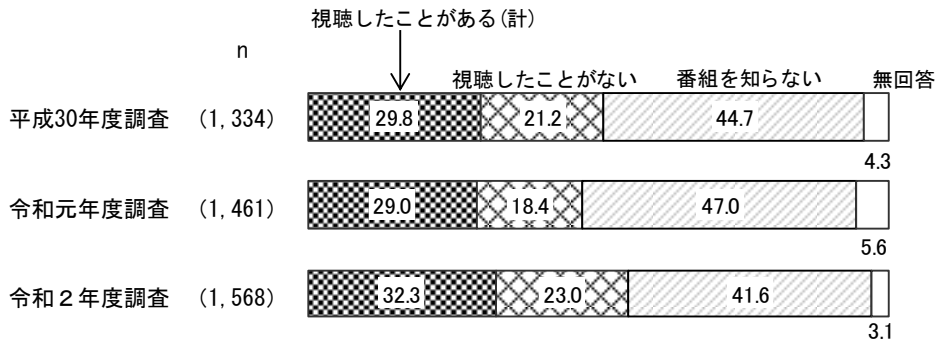
県の4つの広報番組の視聴状況を聞いたところ、「ほとんど毎回視聴している」、「ときどき視聴している」、「視聴したことがある」の3つを合わせた『視聴したことがある（計）』が最も高いのは、「(ア) 県の広報テレビ番組（チバテレ）『千葉県インフォメーション』『ウィークリー千葉県～ちばの旬な話題をお届け～』」（32.3%）で3割を超えており、以下、「(ウ) 県の魅力発信テレビ番組（フジテレビ）『千葉の贈り物～まごころ配達人～』」（22.8%）が2割を超え、「(イ) 県の広報ラジオ番組（bayfm78）『サタデー・ブレイシング・モーニング』『チバ・プリフェクチャー・アップデート』」（13.9%）が1割台半ばで続く。

一方、「視聴したことがない」が高いのは、「(イ) 県の広報ラジオ番組（bayfm78）『サタデー・ブレイシング・モーニング』『チバ・プリフェクチャー・アップデート』」（26.2%）、「(エ) 県の魅力発信ラジオ番組（bayfm78）『MINNANOチカラ～CHIBA～』『YOU 遊 チバ』」（26.1%）、「(ウ) 県の魅力発信テレビ番組（フジテレビ）『千葉の贈り物～まごころ配達人～』」（23.6%）が2割台半ばとなっている。

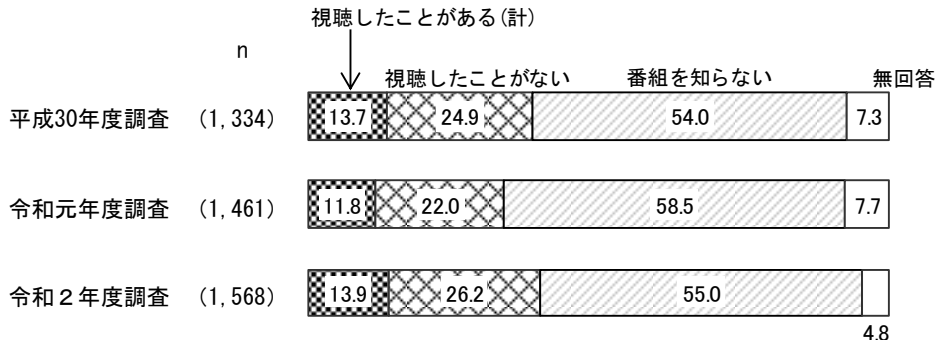
「番組を知らない」が最も高いのは、「(エ) 県の魅力発信ラジオ番組（bayfm78）『MINNANOチカラ～CHIBA～』『YOU 遊 チバ』」（59.5%）で約6割となっている。（図表8-15）

〔参考〕平成30年度・令和元年度の同様の項目による調査結果との比較（単位：％）

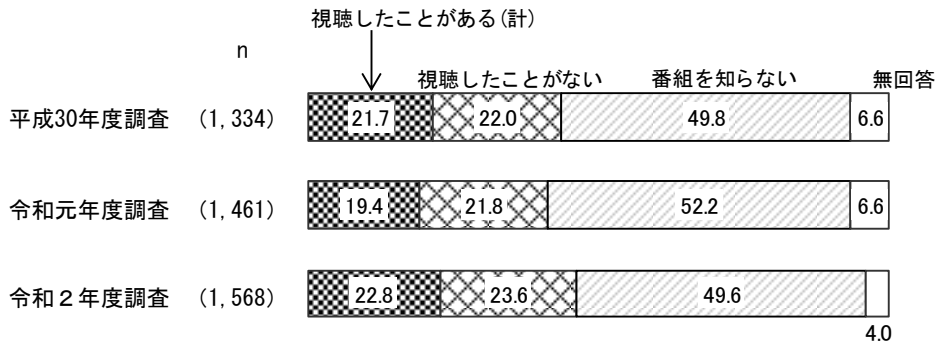
〈(ア) 県の広報テレビ番組（チバテレ）「千葉県インフォメーション」「ウィークリー千葉県～ちばの旬な話題をお届け～〉



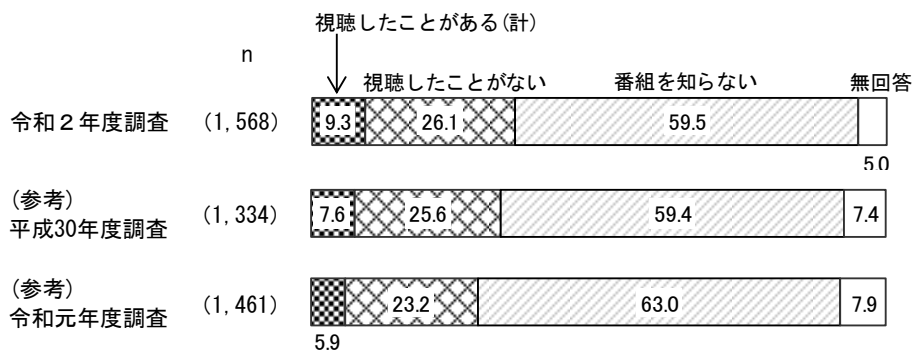
〈(イ) 県の広報ラジオ番組（bayfm78）「サタデイ・ブレイシング・モーニング」「チバ・プリフェクチャー・アップデートツ〉



〈(ウ) 県の魅力発信テレビ番組（フジテレビ）「千葉の贈り物～まごころ配達人～〉



〈(エ) 県の魅力発信ラジオ番組（bayfm78）「みんなノチカラ～CHIBA～」「YOU 遊 チバ〉



(※) 平成30年度調査、令和元年度調査は、「県の魅力発信ラジオ番組（TBSラジオ）『千葉ドリーム！もぎたてラジオ』」について質問した結果を参考として示した。

【地域別】

地域別にみると、「(ア) 県の広報テレビ番組（チバテレ）『千葉県インフォメーション』『ウィークリー千葉県〜ちばの旬な話題をお届け〜』の「視聴したことがない」は“君津地域”（32.1%）が3割を超えて高くなっている。

「番組を知らない」は“東葛飾地域”（46.7%）が4割台半ばで高くなっている。

「(イ) 県の広報ラジオ番組（bayfm78）『サタデイ・ブレイキング・モーニング』『チバ・プリフェクチャー・アップデイツ』の『視聴したことがある（計）』は“山武地域”（24.5%）が2割台半ばで高くなっている。

一方、「視聴したことがない」は“長生地域”（44.7%）が4割台半ばで高くなっている。

「(ウ) 県の魅力発信テレビ番組（フジテレビ）『千葉の贈り物〜まごころ配達人〜』の「視聴したことがない」は“君津地域”（34.6%）が3割台半ばで高くなっている。

「(エ) 県の魅力発信ラジオ番組（bayfm78）『ミンナノチカラ〜CHIBA〜』『YOU 遊 チバ』の『視聴したことがある（計）』は“山武地域”（18.9%）が約2割、“印旛地域”（14.3%）が1割台半ばで高くなっている。

一方、「視聴したことがない」は“安房地域”（41.9%）が4割を超えて高くなっている。

（図表8-16）

【性・年代別】

性・年代別にみると、「(ア) 県の広報テレビ番組（チバテレ）『千葉県インフォメーション』『ウィークリー千葉県〜ちばの旬な話題をお届け〜』の『視聴したことがある（計）』は女性の65歳以上（40.0%）が4割で高くなっている。

一方、「視聴したことがない」は男性の65歳以上（29.0%）が約3割で高くなっている。

「番組を知らない」は男性の30代（59.7%）が約6割、女性の20代（56.8%）が5割台半ば、女性の30代（53.1%）が5割を超えて高くなっている。

「(イ) 県の広報ラジオ番組（bayfm78）『サタデイ・ブレイキング・モーニング』『チバ・プリフェクチャー・アップデイツ』の『視聴したことがある（計）』は男性の50代（26.1%）が2割台半ばで高くなっている。

一方、「視聴したことがない」は男性の65歳以上（31.9%）が3割を超えて高くなっている。

「番組を知らない」は女性の30代（68.4%）が約7割で高くなっている。

「(ウ) 県の魅力発信テレビ番組（フジテレビ）『千葉の贈り物〜まごころ配達人〜』の『視聴したことがある（計）』は女性の60〜64歳（32.9%）が3割を超え、女性の65歳以上（27.4%）が約3割で高くなっている。

一方、「視聴したことがない」は男性の65歳以上（29.4%）が約3割で高くなっている。

「番組を知らない」は男性の30代（66.1%）と女性の20代（63.5%）が6割台半ば、女性の30代（60.2%）が6割で高くなっている。

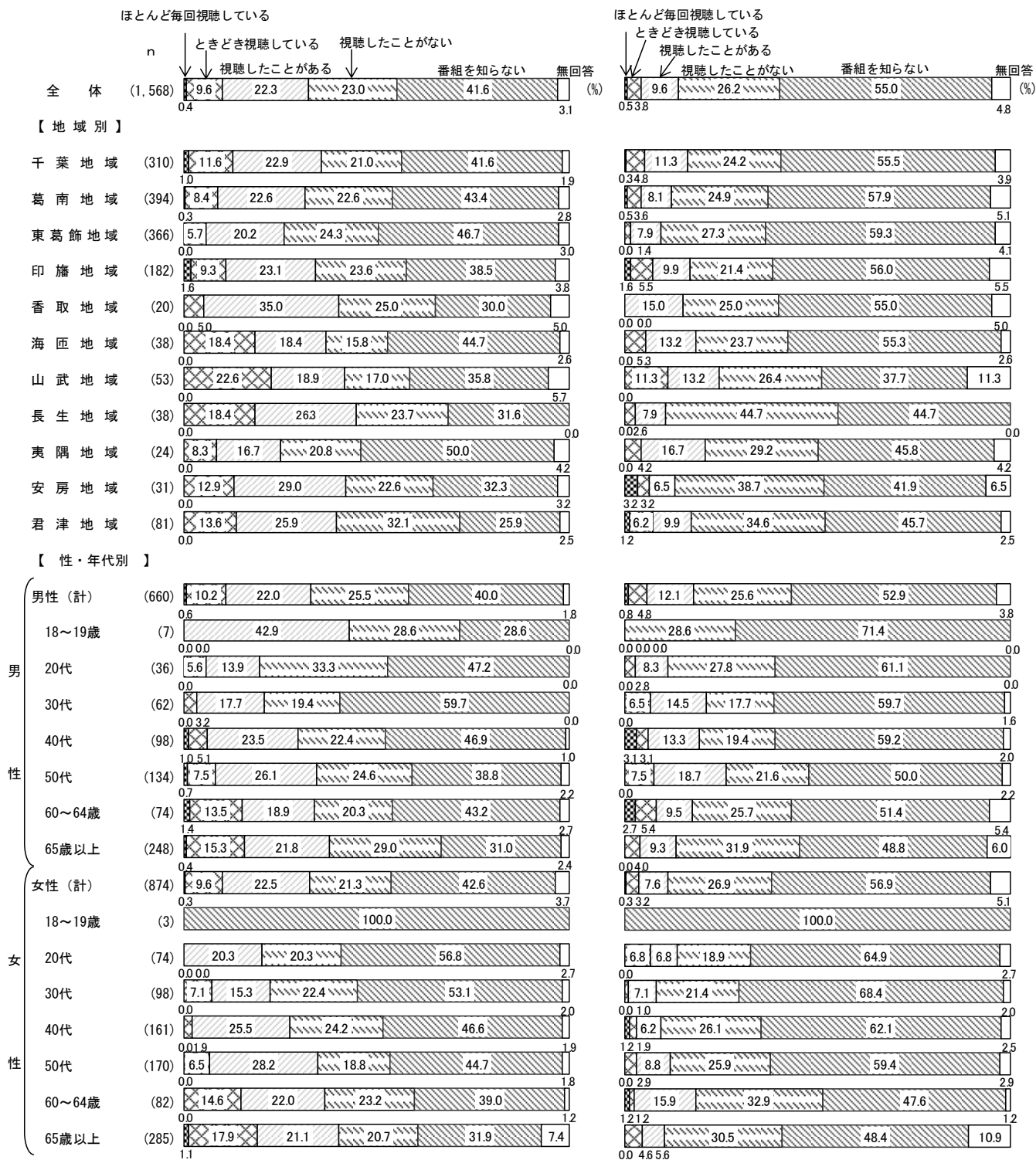
「(エ) 県の魅力発信ラジオ番組（bayfm78）『ミンナノチカラ〜CHIBA〜』『YOU 遊 チバ』の『視聴したことがある（計）』は男性の50代（15.7%）、男性の60〜64歳（16.2%）が1割台半ばで高くなっている。

一方、「視聴したことがない」は男性の65歳以上（31.9%）が3割を超えて高くなっている。

「番組を知らない」は女性の20代（71.6%）が7割を超え、女性の40代（68.3%）が約7割で高くなっている。（図表8-16）

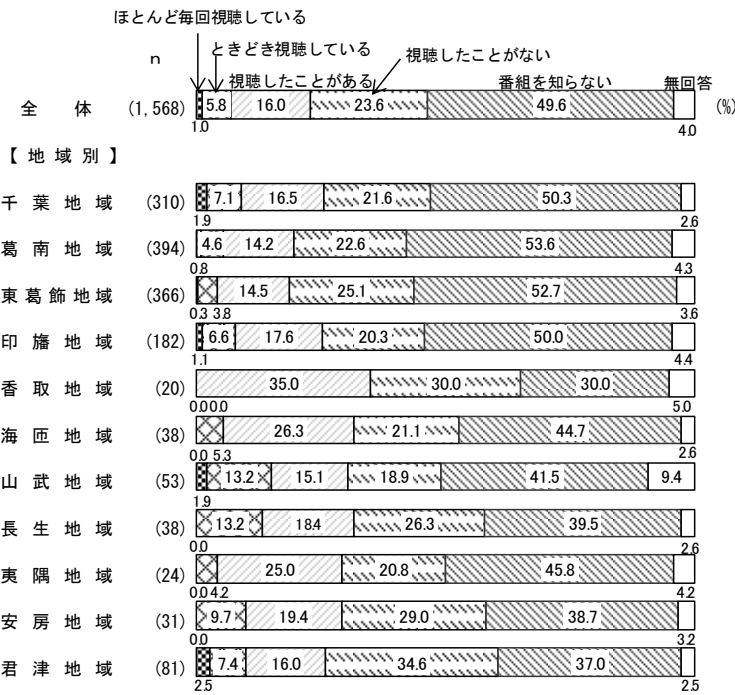
＜図表8-16＞県の広報・魅力発信番組の視聴状況／地域別、性・年代別

(ア) 〈県の広報テレビ番組（チバテレ）〉 (イ) 〈県の広報ラジオ番組（bayfm78）〉

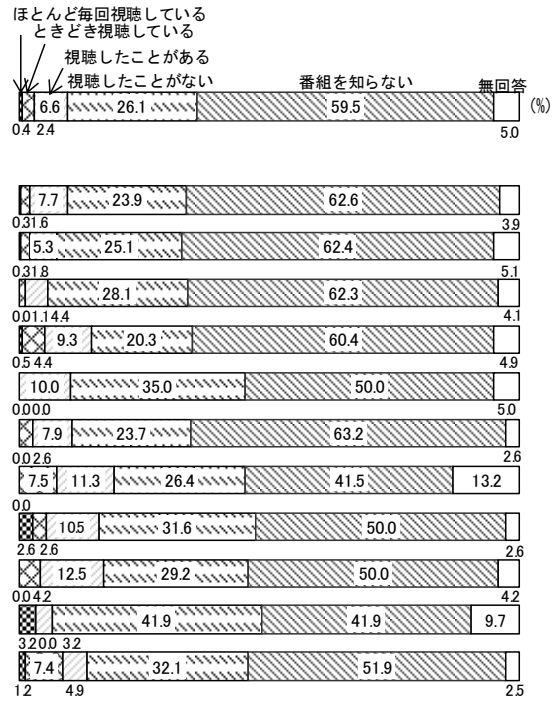


(ウ) 〈県の魅力発信テレビ番組（フジテレビ）〉

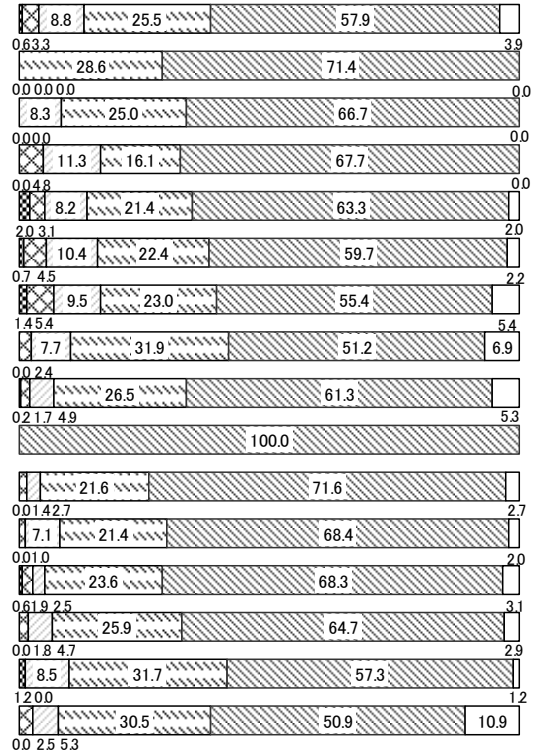
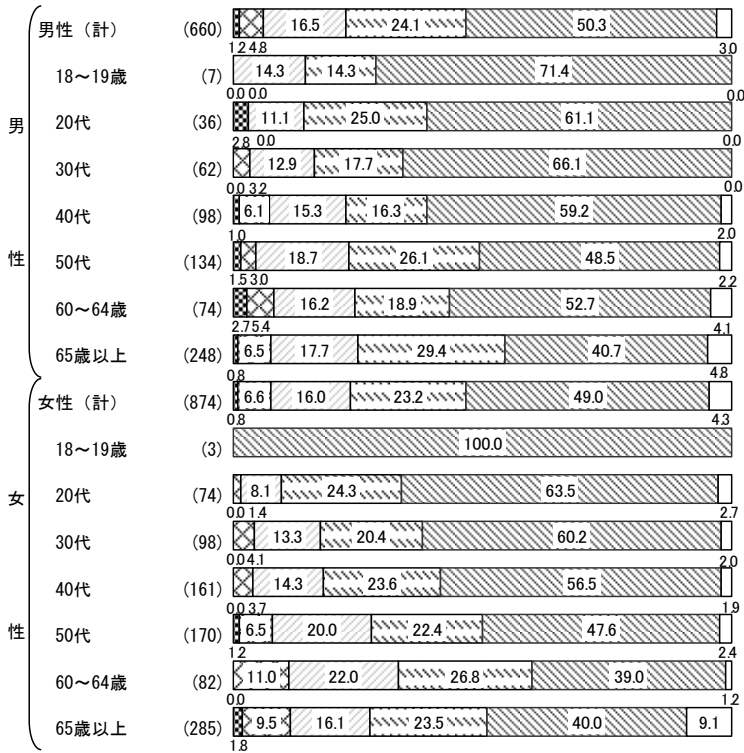
(エ) 〈県の魅力発信ラジオ番組（bayfm78）〉



【 地域別 】



【 性・年代別 】

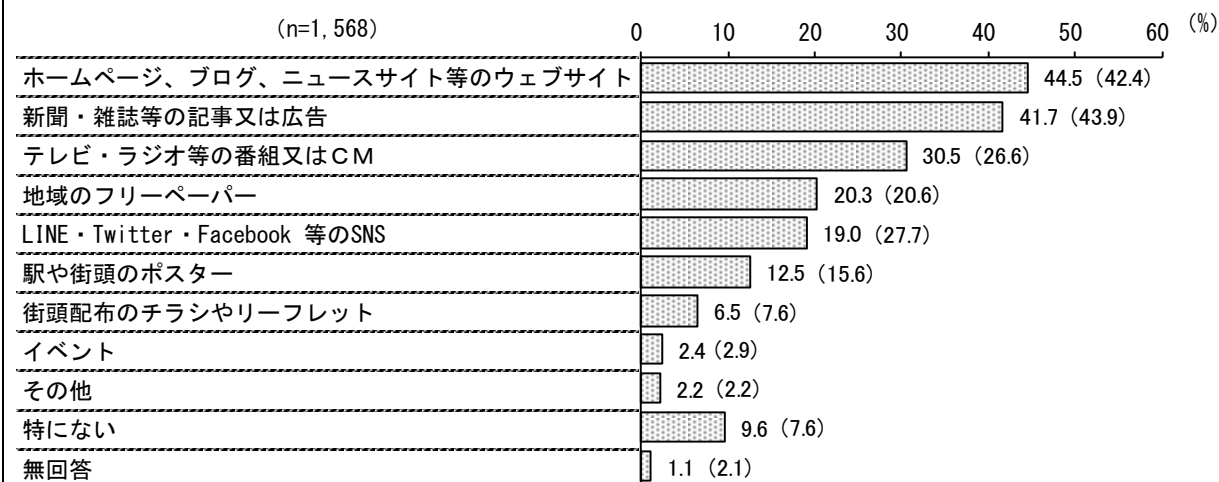


（6）情報の入手媒体

◇「ホームページ、ブログ、ニュースサイト等のウェブサイト」が4割台半ば

問45 あなたは、観光や食事、レジャーなどをする上で、どのような媒体を通じて情報収集をしていますか。（○はいくつでも）

＜図表8-17＞情報の入手媒体（複数回答）



注) () の数字は令和元年度の同様の項目による調査結果 n=1,461

観光や食事、レジャーなどをする上で、どのような媒体を通じて情報収集をしているか聞いたところ、「ホームページ、ブログ、ニュースサイト等のウェブサイト」(44.5%)が4割台半ばで最も高く、以下、「新聞・雑誌等の記事又は広告」(41.7%)、「テレビ・ラジオ等の番組又はCM」(30.5%)、「地域のフリーペーパー」(20.3%)が続く。(図表8-17)

【地域別】

地域別にみると、「ホームページ、ブログ、ニュースサイト等のウェブサイト」は“葛南地域”(49.7%)と“東葛飾地域”(49.5%)が約5割で高くなっている。

「新聞・雑誌等の記事又は広告」は“海匝地域”(60.5%)が6割で高くなっている。

「テレビ・ラジオ等の番組又はCM」は“君津地域”(42.0%)が4割を超えて高くなっている。

「地域のフリーペーパー」は“香取地域”(45.0%)が4割台半ばで高くなっている。

(図表8-18)

【性・年代別】

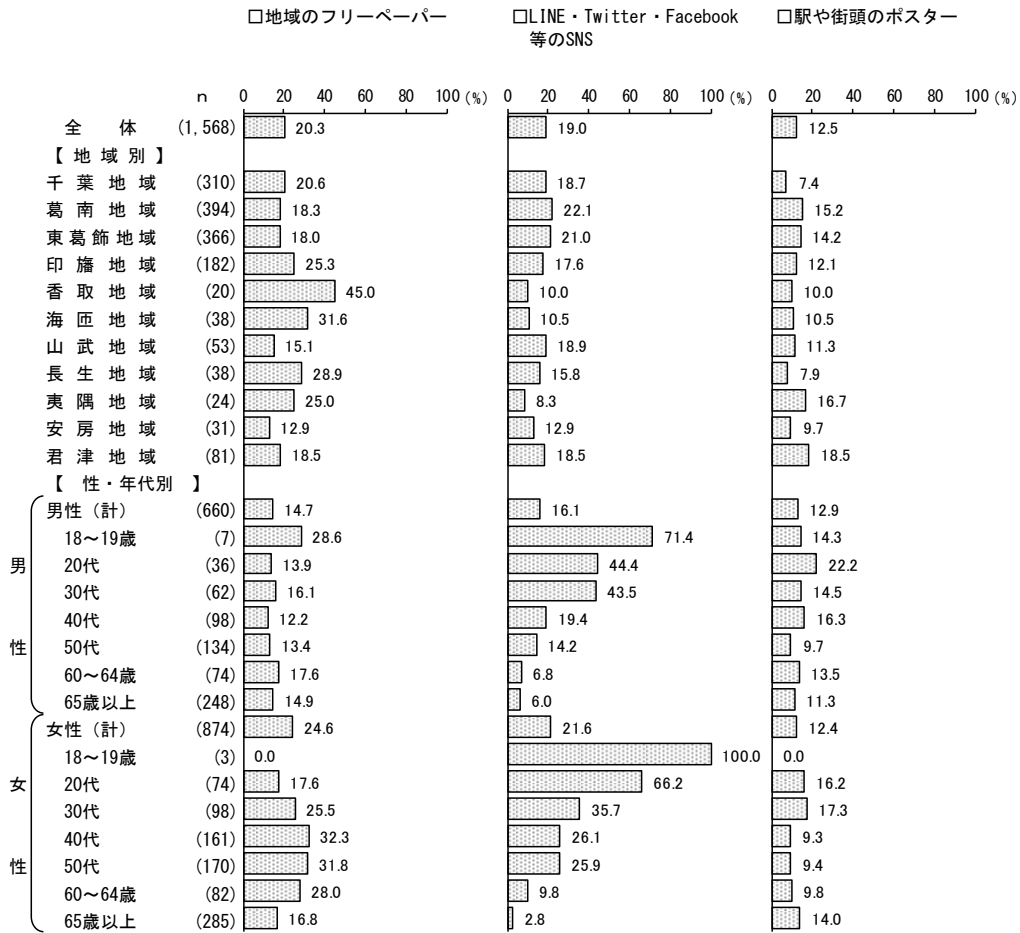
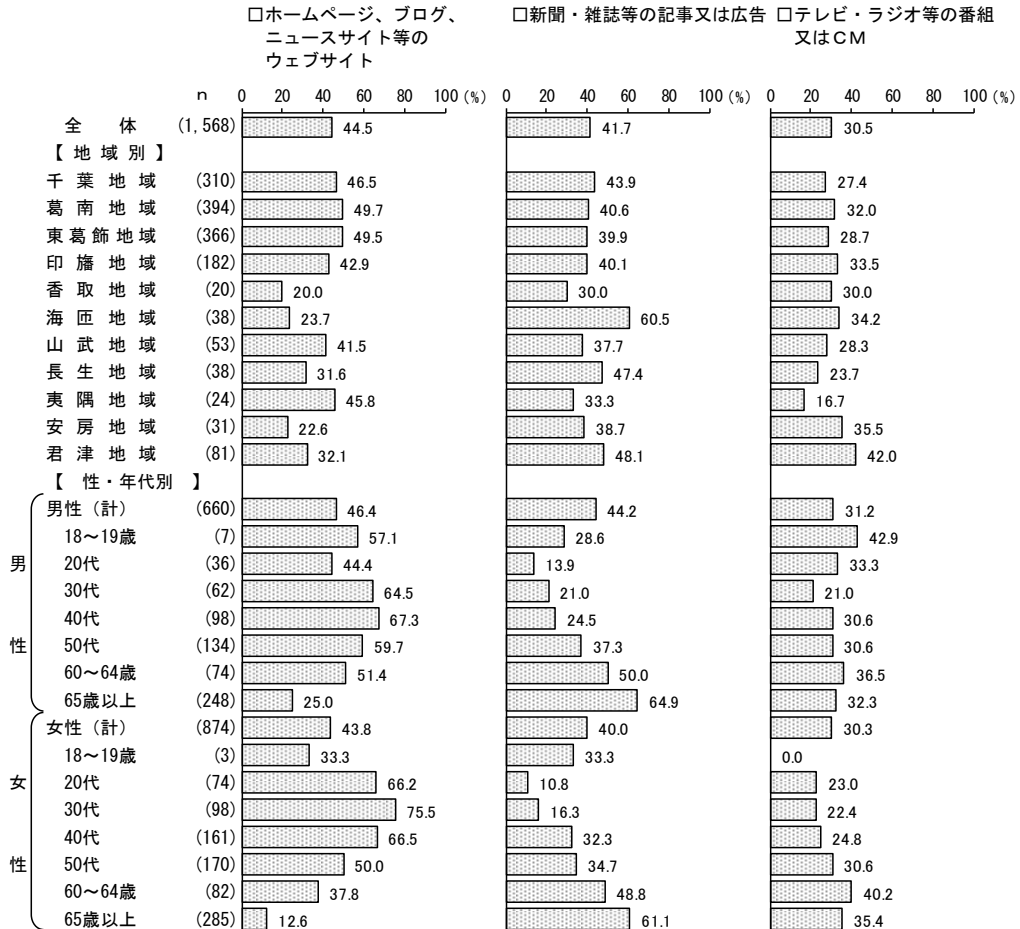
性・年代別にみると、「ホームページ、ブログ、ニュースサイト等のウェブサイト」は女性の30代(75.5%)が7割台半ば、男性の40代(67.3%)が約7割、男性の30代(64.5%)、女性の20代(66.2%)、女性の40代(66.5%)が6割台半ば、男性の50代(59.7%)が約6割で高くなっている。

「新聞・雑誌等の記事又は広告」は男性の65歳以上(64.9%)が6割台半ば、女性の65歳以上(61.1%)が6割を超えて高くなっている。

「テレビ・ラジオ等の番組又はCM」は女性の60～64歳(40.2%)が4割、女性の65歳以上(35.4%)が3割台半ばで高くなっている。

「地域のフリーペーパー」は女性の40代(32.3%)と女性の50代(31.8%)が3割を超えて高くなっている。(図表8-18)

＜図表8-18＞情報の入手媒体（複数回答）／地域別、性・年代別（上位6項目）



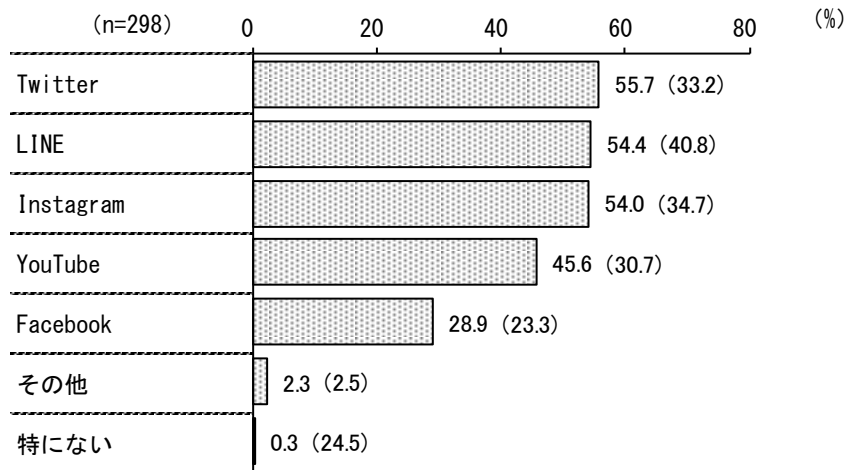
（6－1）SNSの種類

◇「Twitter」が5割台半ば

（問45で「LINE・Twitter・Facebook等のSNS」をお答えの方に）

問45－1 どのようなSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を利用して情報収集をしていますか。（〇はいくつでも）

＜図表8－19＞SNSの種類（複数回答）

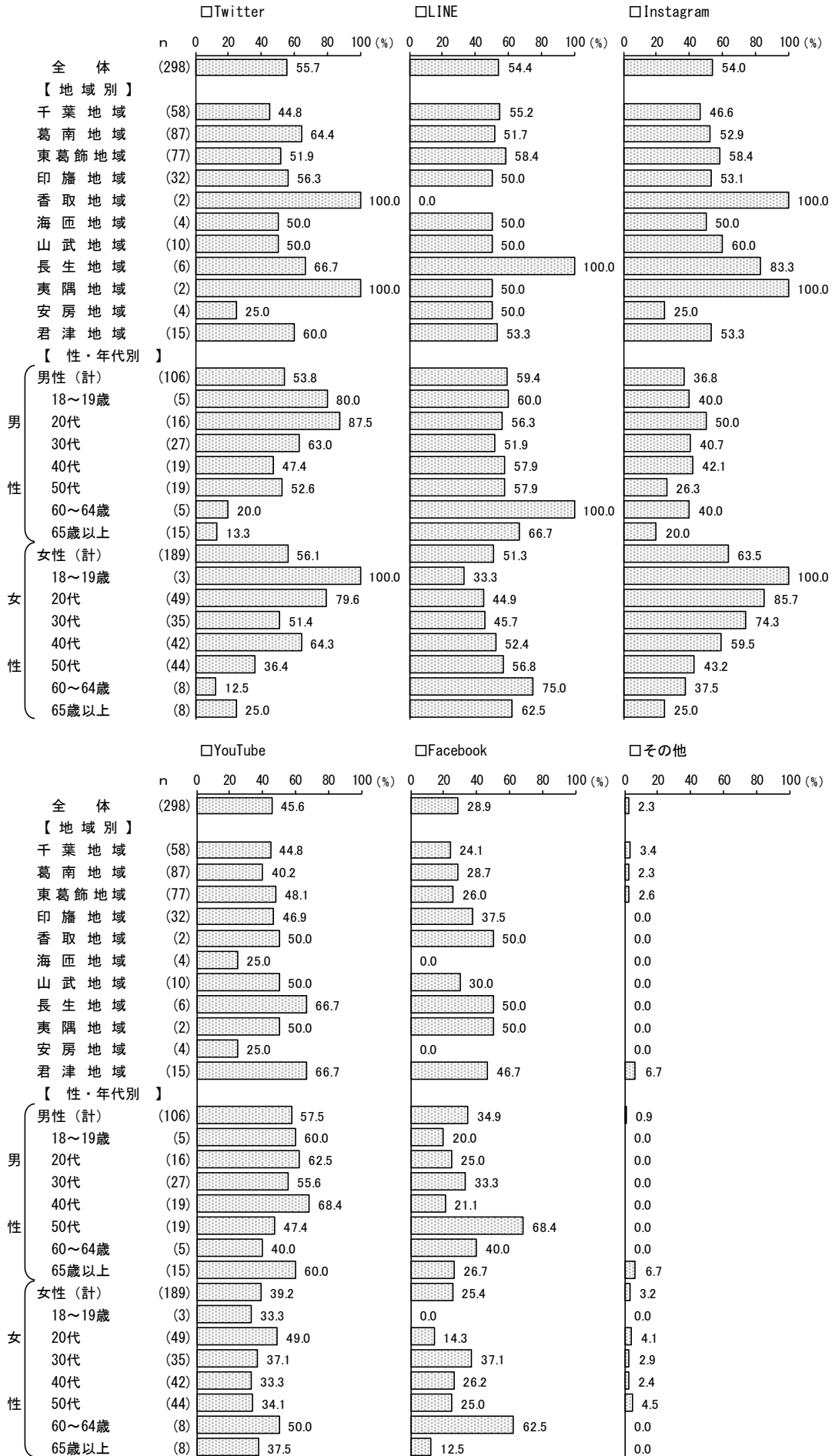


注) () の数字は令和元年度の同様の項目による調査結果 n=404

情報の入手媒体で「LINE・Twitter・Facebook等のSNS」と回答した298人を対象に、利用しているSNSの種類を聞いたところ、「Twitter」(55.7%)が5割台半ばで最も高く、以下、「LINE」(54.4%)、「Instagram」(54.0%)、「YouTube」(45.6%)が続く。(図表8－19)

※サンプル数が少ないため、【地域別】及び【性・年代別】における属性の分析は触れていない。
 (8ページ「報告書の見方(6)」を参照)
 (図表8－20)

<図表8-20> SNSの種類（複数回答）／地域別、性・年代別（上位6項目）

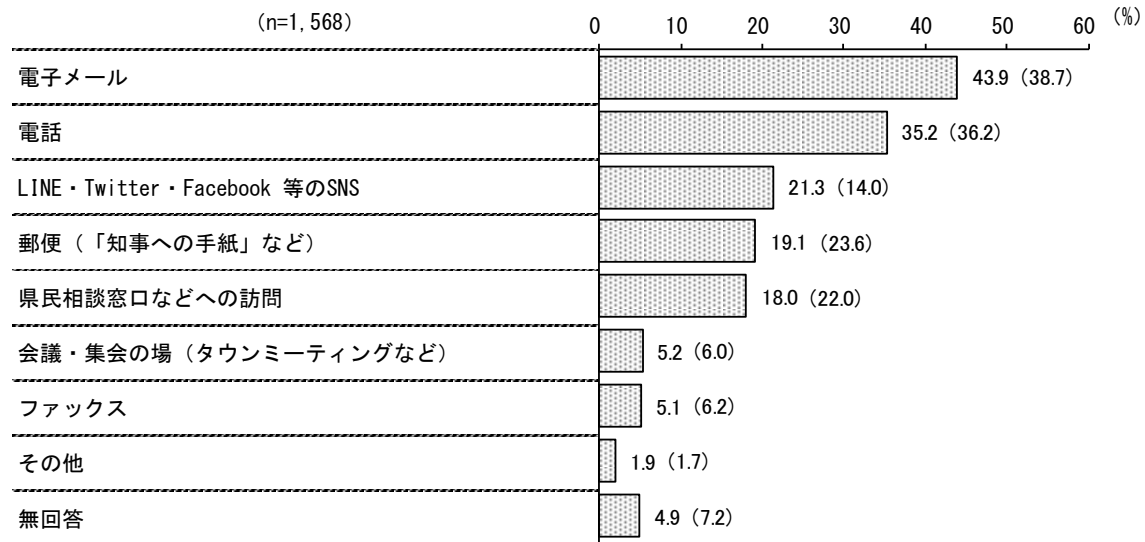


（7）県政への意見を述べる方法

◇「電子メール」が4割台半ば

問46 あなたは、県に対して意見（要望や相談、苦情など）を述べる場合、どのような方法で県に対するご意見を述べたいと思いますか。（○は3つまで）

＜図表8-21＞県政への意見を述べる方法（3つまでの複数回答）



注）（ ）の数字は令和元年度の同様の項目による調査結果 n=1,461

県に対して意見（要望や相談、苦情など）を述べる場合、どのような方法で意見を述べたいか3つまで選んでもらったところ、「電子メール」（43.9%）が4割台半ばで最も高く、以下、「電話」（35.2%）、「LINE・Twitter・Facebook等のSNS」（21.3%）が続く。（図表8-21）

【地域別】

地域別にみると、「電子メール」は“葛南地域”（50.0%）が5割で高くなっている。

「郵便（『知事への手紙』など）」は“香取地域”（40.0%）が4割で高くなっている。

（図表8-22）

【性・年代別】

性・年代別にみると、「電子メール」は女性の30代（69.4%）が約7割、男性の30代（62.9%）、男性の50代（61.2%）、女性の40代（63.4%）が6割を超え、男性の40代（60.2%）が6割、女性の20代（58.1%）が約6割、男性の60～64歳（56.8%）が5割台半ばで高くなっている。

「電話」は男性の65歳以上（44.4%）と女性の65歳以上（46.0%）が4割台半ばで高くなっている。

「LINE・Twitter・Facebook等のSNS」は女性の20代（52.7%）が5割を超え、男性の30代（43.5%）が4割台半ば、男性の20代（41.7%）と女性の30代（41.8%）が4割を超え、男性の40代（33.7%）が3割台半ば、女性の50代（30.0%）が3割、女性の40代（29.8%）が約3割で高くなっている。

「郵便（『知事への手紙』など）」は女性の65歳以上（30.2%）が3割、男性の65歳以上（26.6%）が2割台半ばで高くなっている。（図表8-22）

＜図表8-22＞県政への意見を述べる方法（3つまでの複数回答）／地域別、性・年代別（上位6項目）

